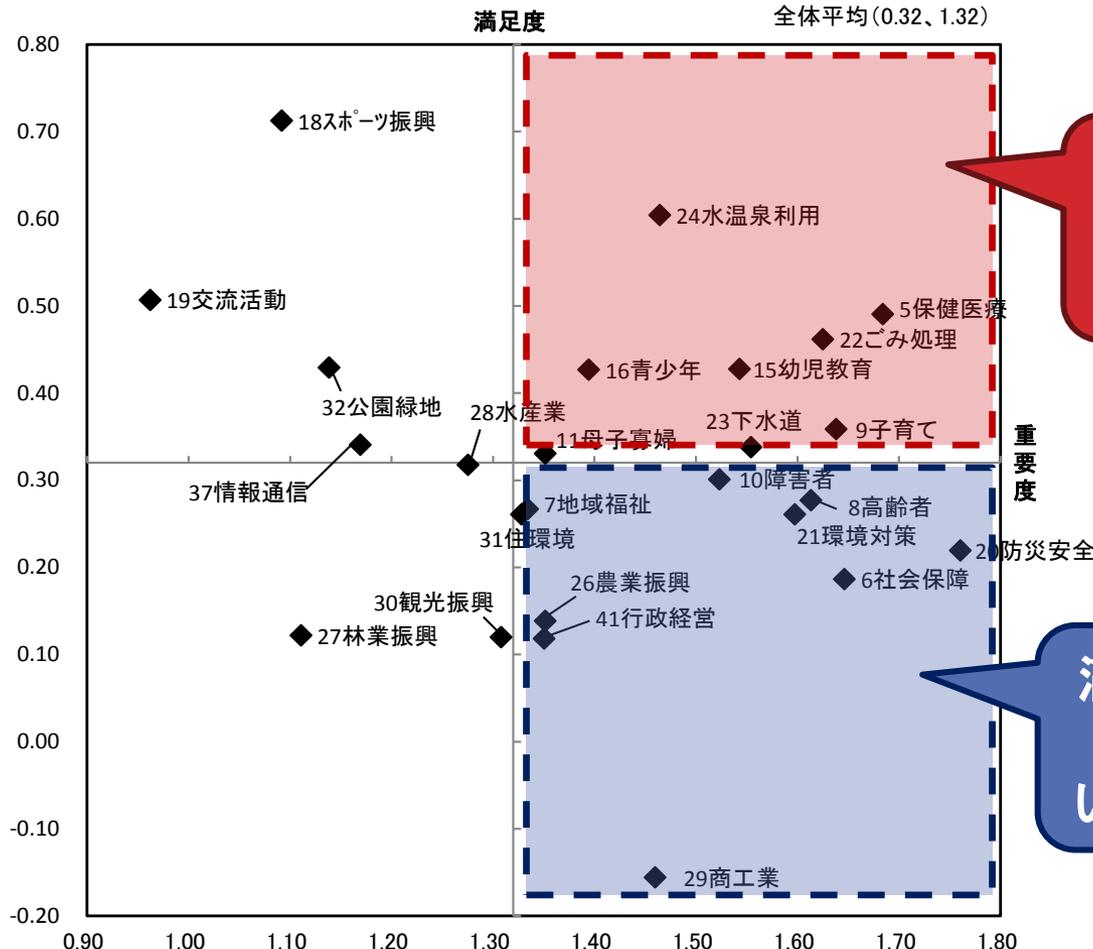


1. 市民、市内産業にとって必要と思われる施策の把握～市民ニーズの高いこと①

平成24年時点の市民の施策認知度では、「商工業」についての満足度が低い一方で重要度はやや高くなっており、「防災安全」や「社会保障」など、安全・安心な生活などの重要度が高く、満足度はほぼ平均的となっている。

平成24年 市民の施策認知度(満足度、重要度ポイントマトリックス)

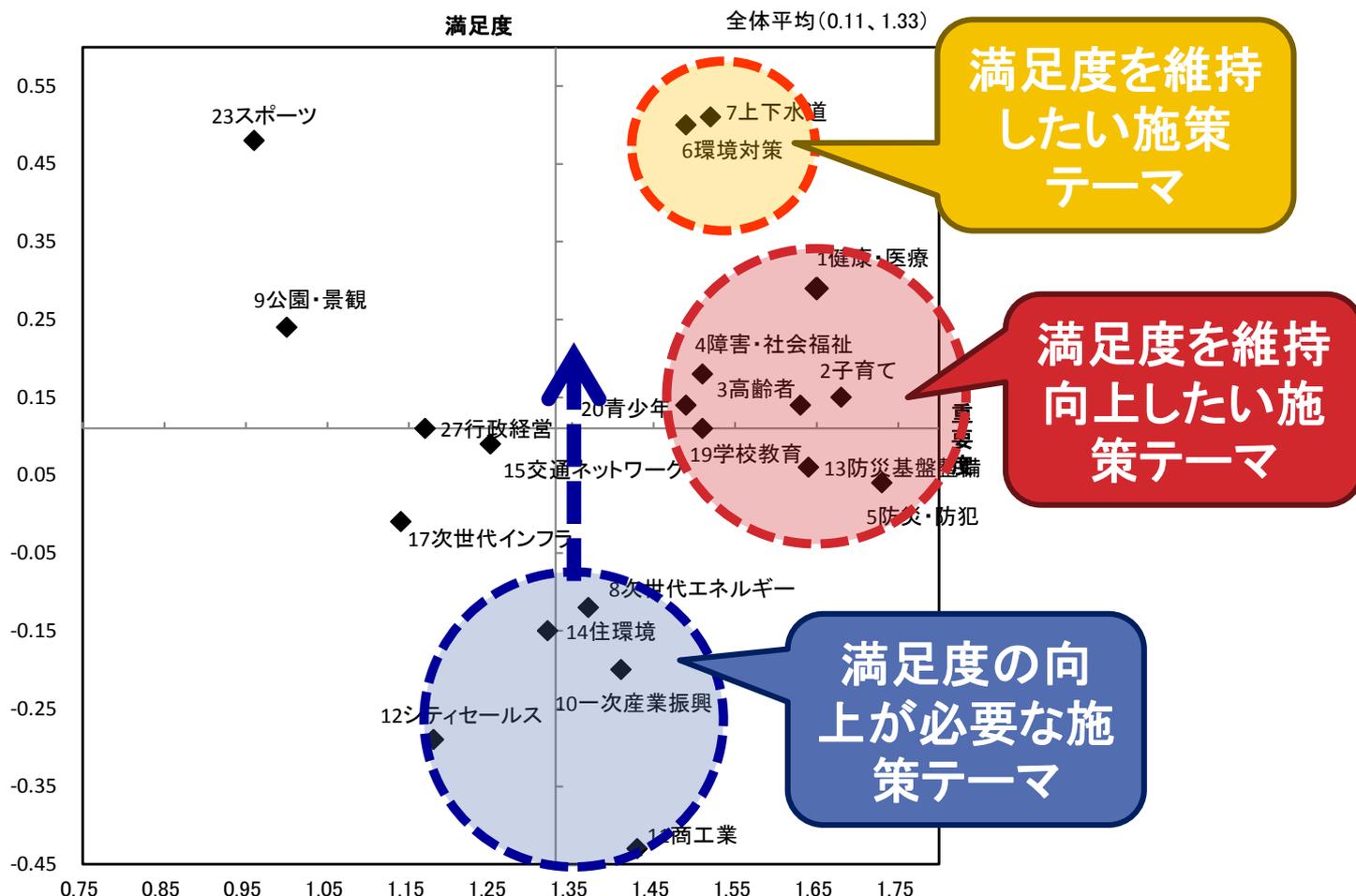


(注)「満足度、重要度ポイント」とは、各項目の4段階の評価に対して、高評価から順に2点、1点、-1点、-2点のウェイト付けを行った加重得点。

1. 市民、市内産業にとって必要と思われる施策の把握～市民ニーズの高いこと②

平成27年の市民の施策認知度では、「商工業」、「一次産業振興」などについての満足度が低い一方で重要度はやや高く、「防災・防犯」や「子育て」など、安全・安心な生活などの重要度が高く、満足度は平均的～やや高くなっている。市民ニーズに見合った対策が望まれる。

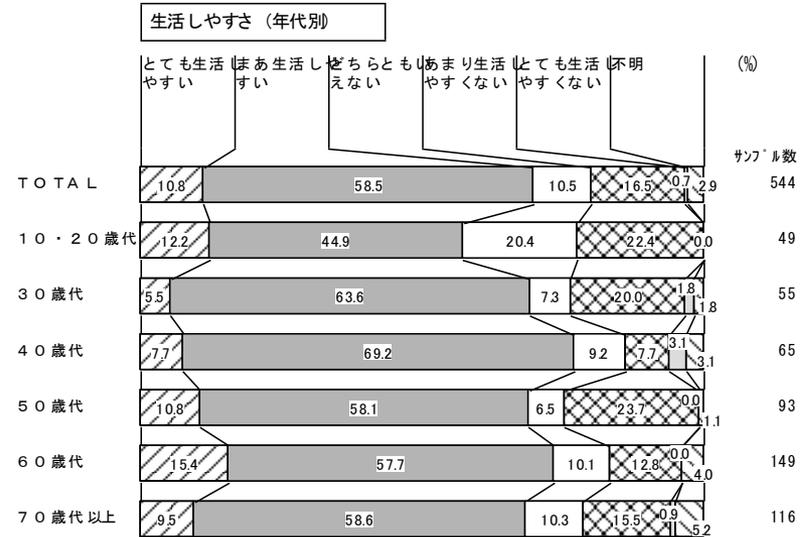
平成27年 市民の施策認知度(満足度、重要度ポイントマトリックス)



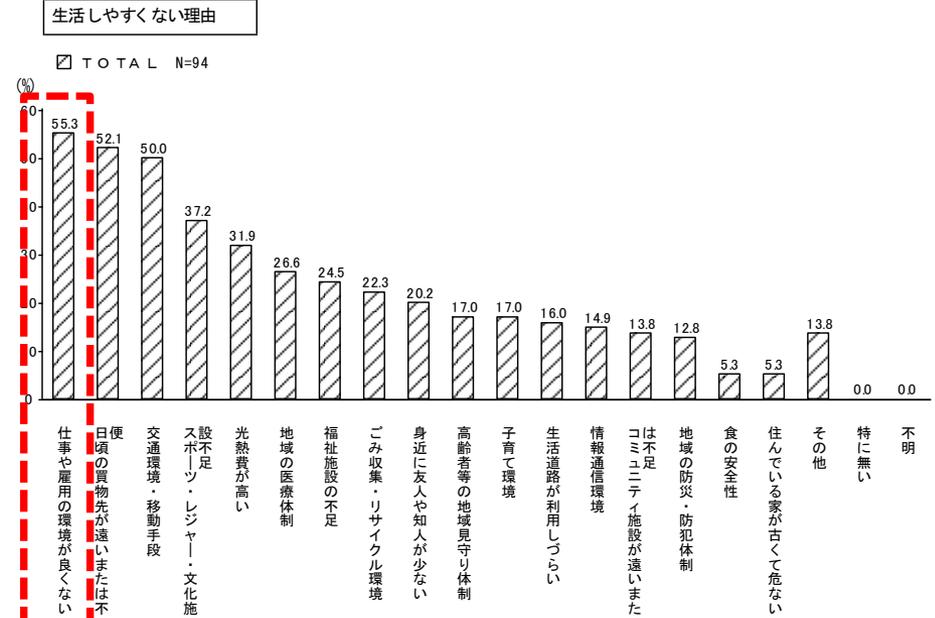
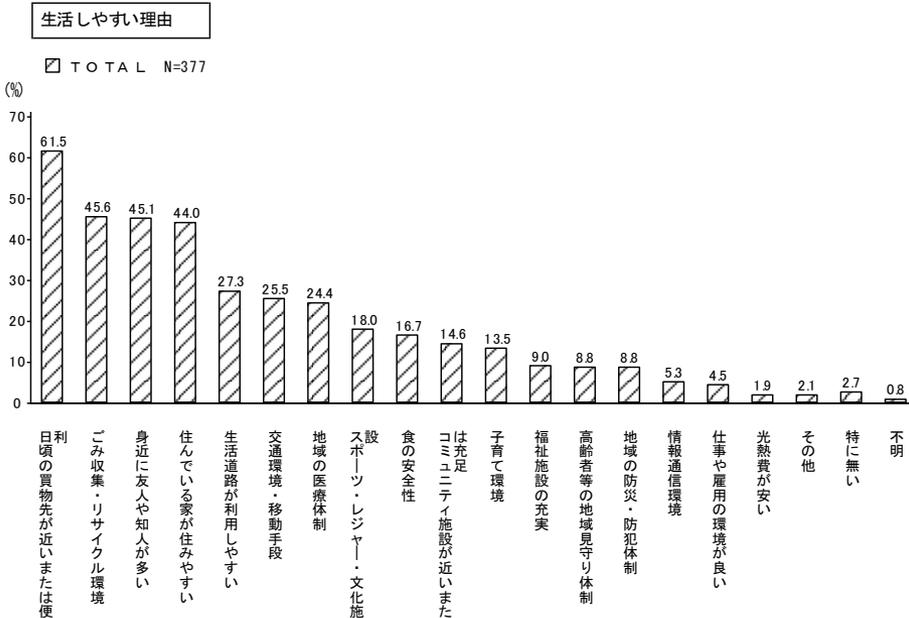
(注)「満足度、重要度ポイント」とは、各項目の4段階の評価に対して、高評価から順に2点、1点、-1点、-2点のウェイト付けを行った加重得点。

1. 市民、市内産業にとって必要と思われる施策の把握～市民ニーズの高いこと②

平成27年2月に薩摩川内市新エネルギー対策課が実施した「生活ニーズとエネルギー利用についてのアンケート」では、市民のおよそ7割が、薩摩川内市は生活しやすいと回答しているが、「生活しにくい」と回答した市民にその理由を聞くと、「仕事や雇用の環境が良くない」が55.3%で最も多い。



(注)表側の不明サンプルは除く。



2. 市民、市内産業にとって有効な既存施策の把握～今年度推進している関連施策

1 産業の振興・雇用の創出

- 起業・創業・第二創業の支援
- 異業種間・事業者間の連携の促進
(企業連携協議会、企業マッチング、農商工連携等)
- 新事業・新産業モデルの創出
(メイドイン薩摩川内LED街路灯、ヘルスケアサービス、竹バイオマス産業都市構想等)
- 産業支援体制の構築(産業支援センター)
- 農林水産業の成長産業化
(六次産業化の推進、農林水産業の担い手の育成等)
- 観光・物産の振興
(旅行誘客の促進、物産販売の促進、ぽっちゃん計画プロジェクト、合宿誘致、観光地域づくり等)
- 分散型エネルギーの推進
(太陽光、らせん水車・蓄電池等の実証、スマートハウスによる啓蒙等)
- ICTの利活用
(地域情報化計画の策定等)

2 移住・定住等の支援

- 定住対策の促進
(定住支援センター、定住促進補助、移定住体験住宅等)
- 「地域おこし協力隊」による地域活性化

2. 市民、市内産業にとって有効な既存施策の把握～今年度推進している関連施策

3 安心できる子育て環境づくり

- 待機児童の解消
(保育園等の定員の増加、保育園等の運営支援、保育士の確保・処遇改善等)
- 放課後児童クラブ等の整備、運営支援
- 地域のニーズに対応した多様な子育て支援の充実
(病児・病後児保育、地域子育て支援事業、延長保育、一時預かり、ファミリーサポートセンター等)
- 子育て世代の経済的負担の軽減
(子ども医療費助成等)
- 妊娠・出産への支援
(妊婦健診・乳幼児健診、周産期医療体制の維持、乳児全戸訪問等)

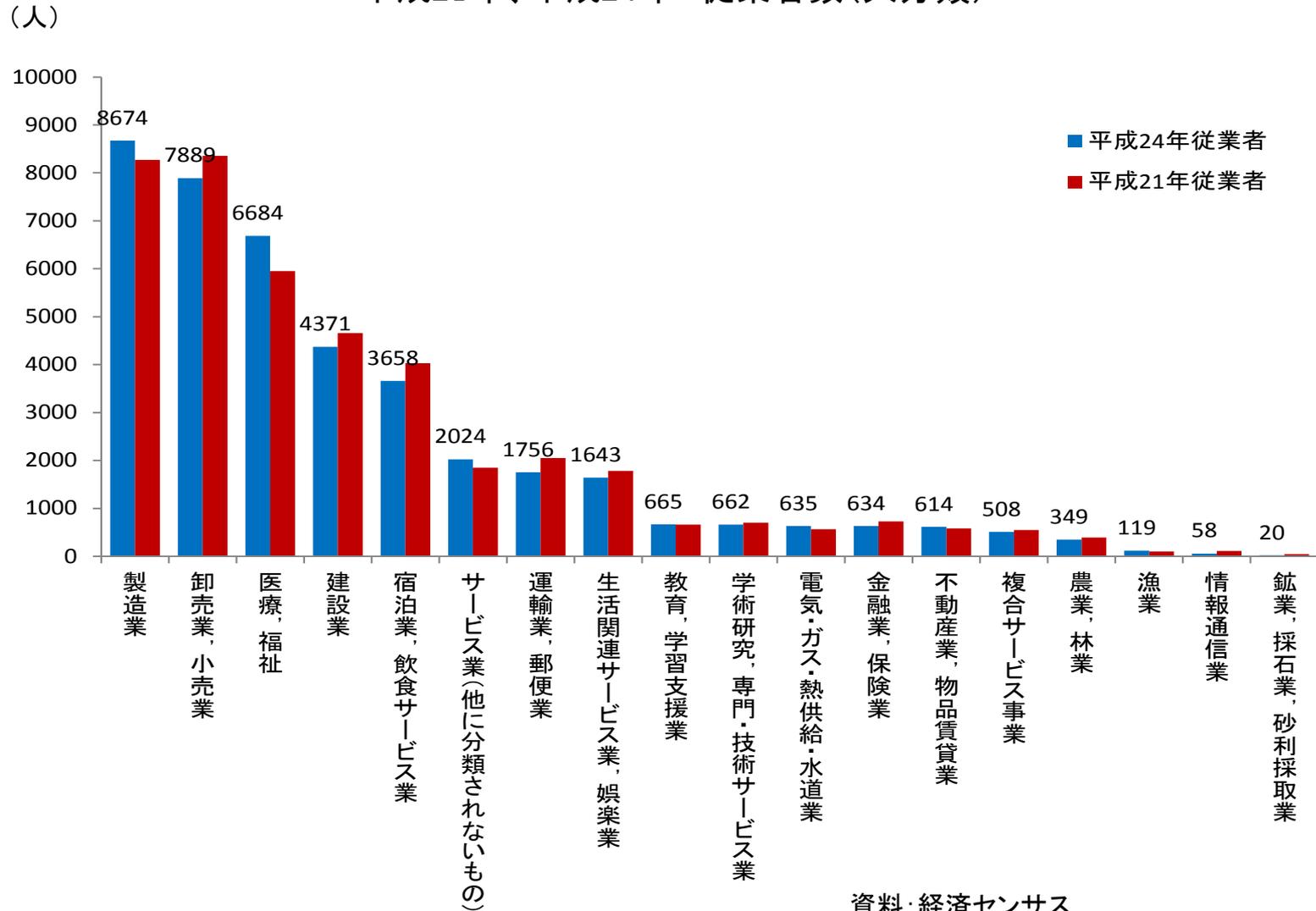
4 時代にあった地域づくり

- 学校再編等による適正規模の確保
- 公共交通ネットワークの形成
(川内甕島航路の充実、コミュニティバス・デマンド交通、地域公共交通網形成計画策定等)
- 公共施設の適正配置、計画的な管理
(公共施設再配置計画策定、甕島一体化推進、公共インフラの長寿命化等)
- 空家の有効活用
(空き家バンク制度の導入等)
- 消防団施設・資機材の充実、自主防災組織の活動支援
- 「ふるさと」を学ぶ活動の推進
(生涯学習や公民館講座等の活用等)

3. 薩摩川内産業の特徴と強みの把握～経済センサスを用いた分析①

市内従業者は「製造業」、「卸売業、小売業」、「医療、福祉」が多く、5,000人を上回っている。

平成21年、平成24年 従業者数(大分類)

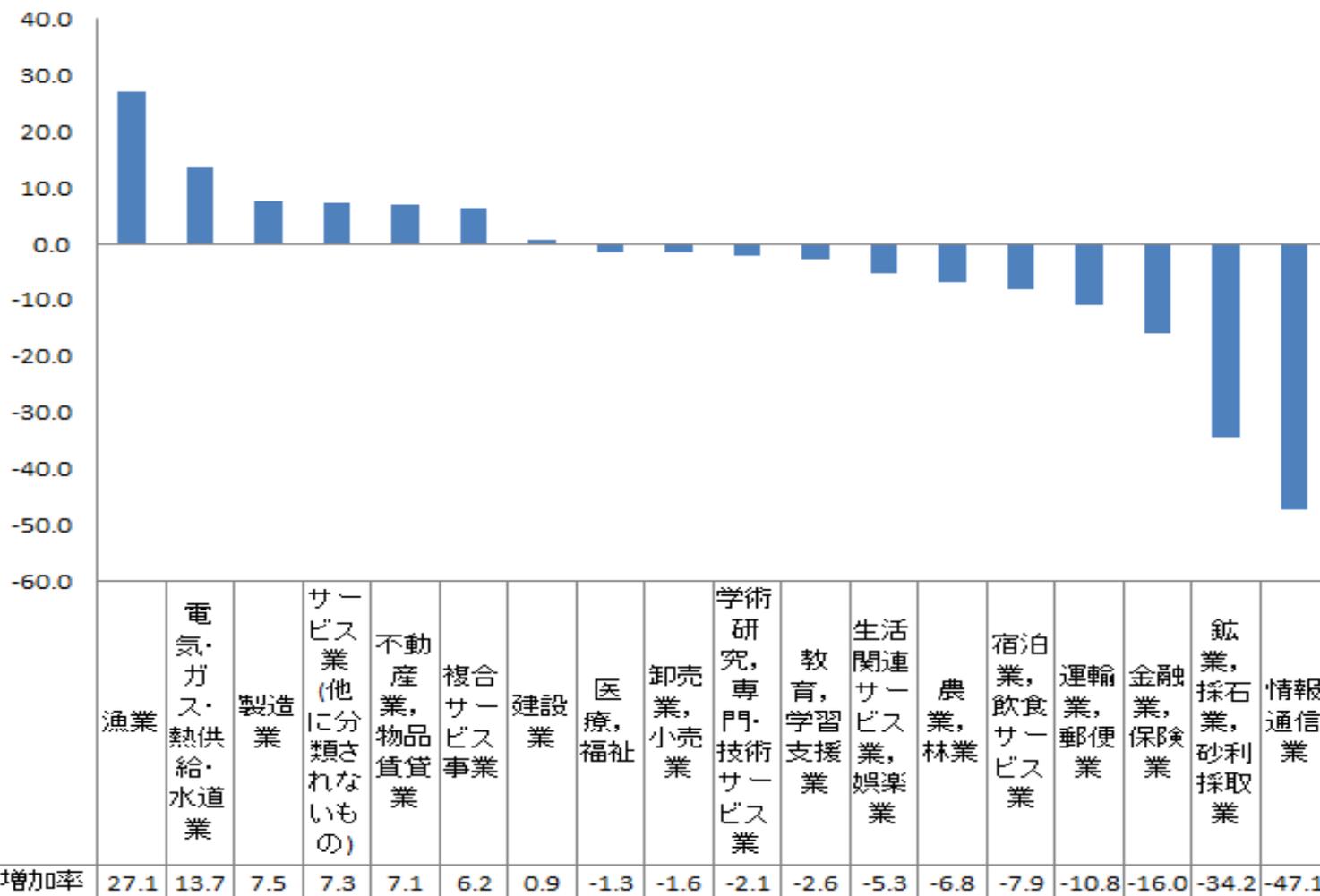


3. 薩摩川内産業の特徴と強みの把握～経済センサスを用いた分析②

従業者が増加しているのは「漁業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「製造業」、「サービス業(他に分類されないもの)」、「不動産業、物品賃貸業」などが高く、7%を上回っている。

平成21年→平成24年 従業者数増加率(大分類)

(%)

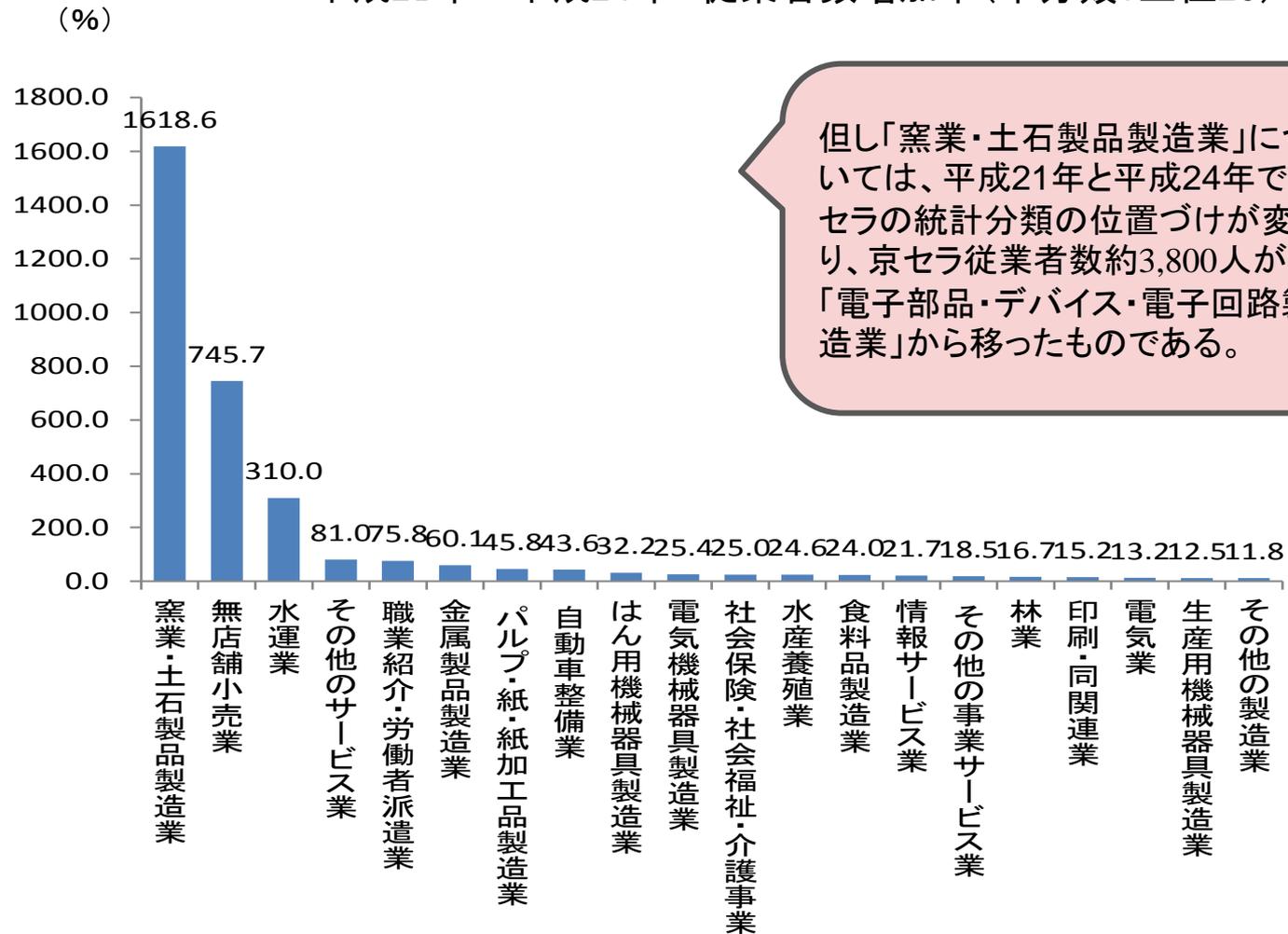


資料:経済センサス

3. 薩摩川内産業の特徴と強みの把握～経済センサスを用いた分析③

従業者の増加率を中分類で見ると「窯業・土石製品製造業」、「無店舗販売」、「水運業」などが高く、300%を上回っている。

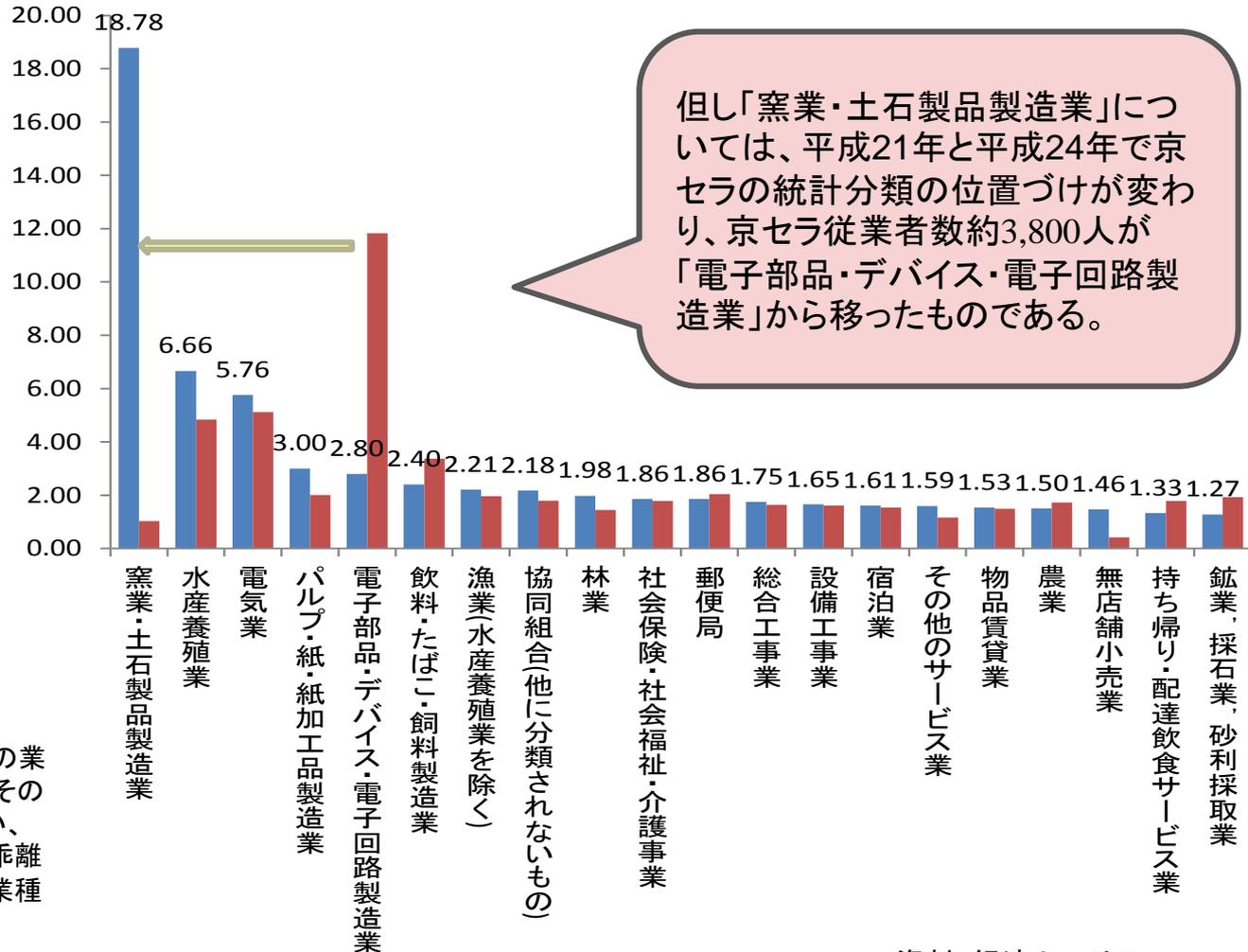
平成21年→平成24年 従業者数増加率(中分類:上位20)



3. 薩摩川内産業の特徴と強みの把握～経済センサスを用いた特化係数による分析④

従業者の特化係数を見ると「窯業・土石製品製造業」、「水産養殖業」、「電気業」、「パルプ、紙・紙加工品製造業」などが高く、3.00以上となっている。

平成21年、平成24年従業者数特化係数の推移(中分類:上位20)



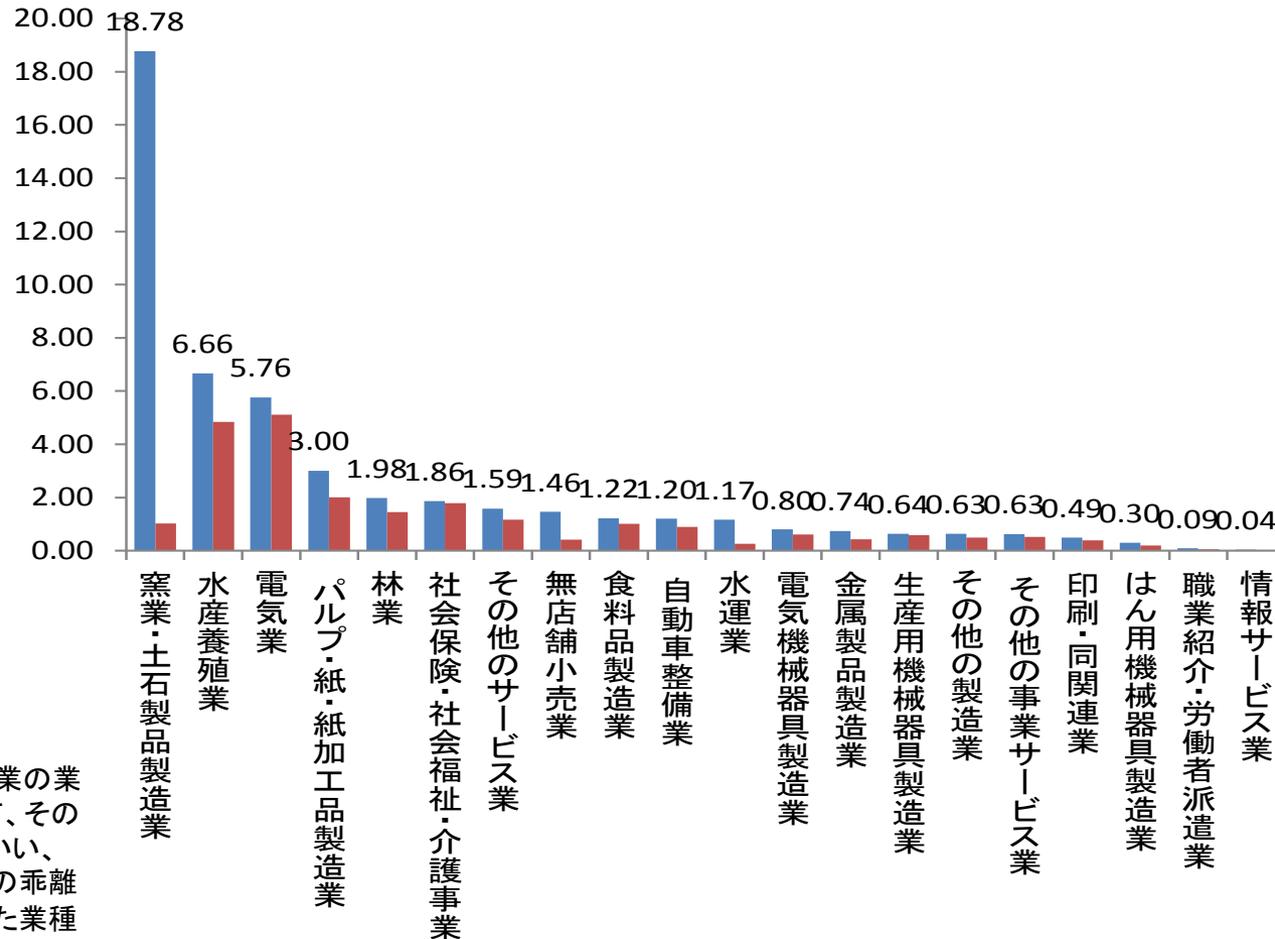
(注)特化係数とは、産業の業種構成などにおいて、その構成比の全国比をいい、業種構成の全国との乖離を示し、地域で卓越した業種を見る指標。

資料:経済センサス

3. 薩摩川内産業の特徴と強みの把握～経済センサスを用いた特化係数による分析④

従業者増加率上位20位の業種分類での特化係数を見ると「窯業・土石製品製造業」、「水産養殖業」、「電気業」、「パルプ、紙・紙加工品製造業」などが高く、3.00以上となっている。

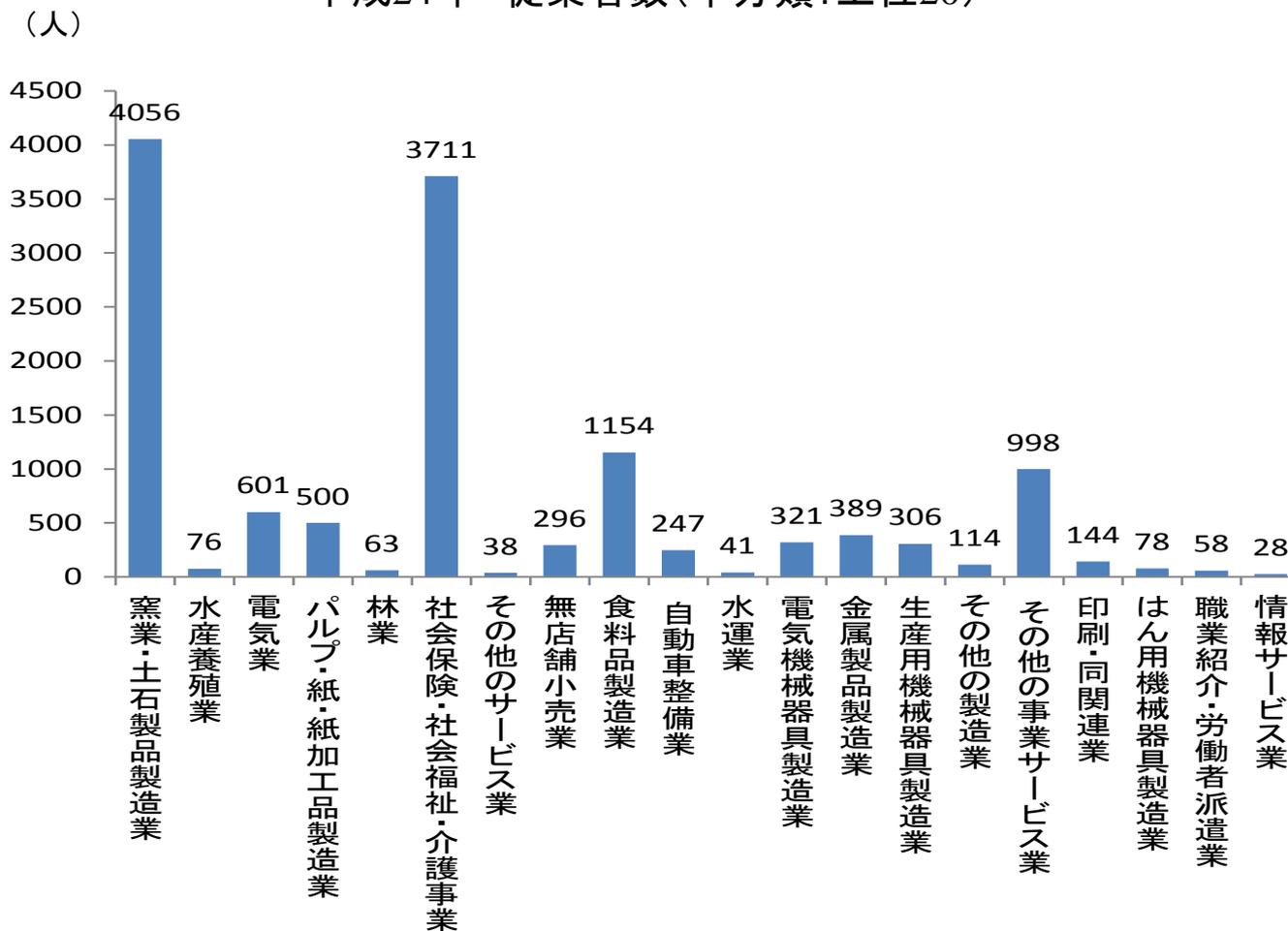
平成21年、平成24年従業者数特化係数の推移(中分類:上位20)



(注)特化係数とは、産業の業種構成などにおいて、その構成比の全国比をいい、業種構成の全国との乖離を示し、地域で卓越した業種を見る指標。

補足資料

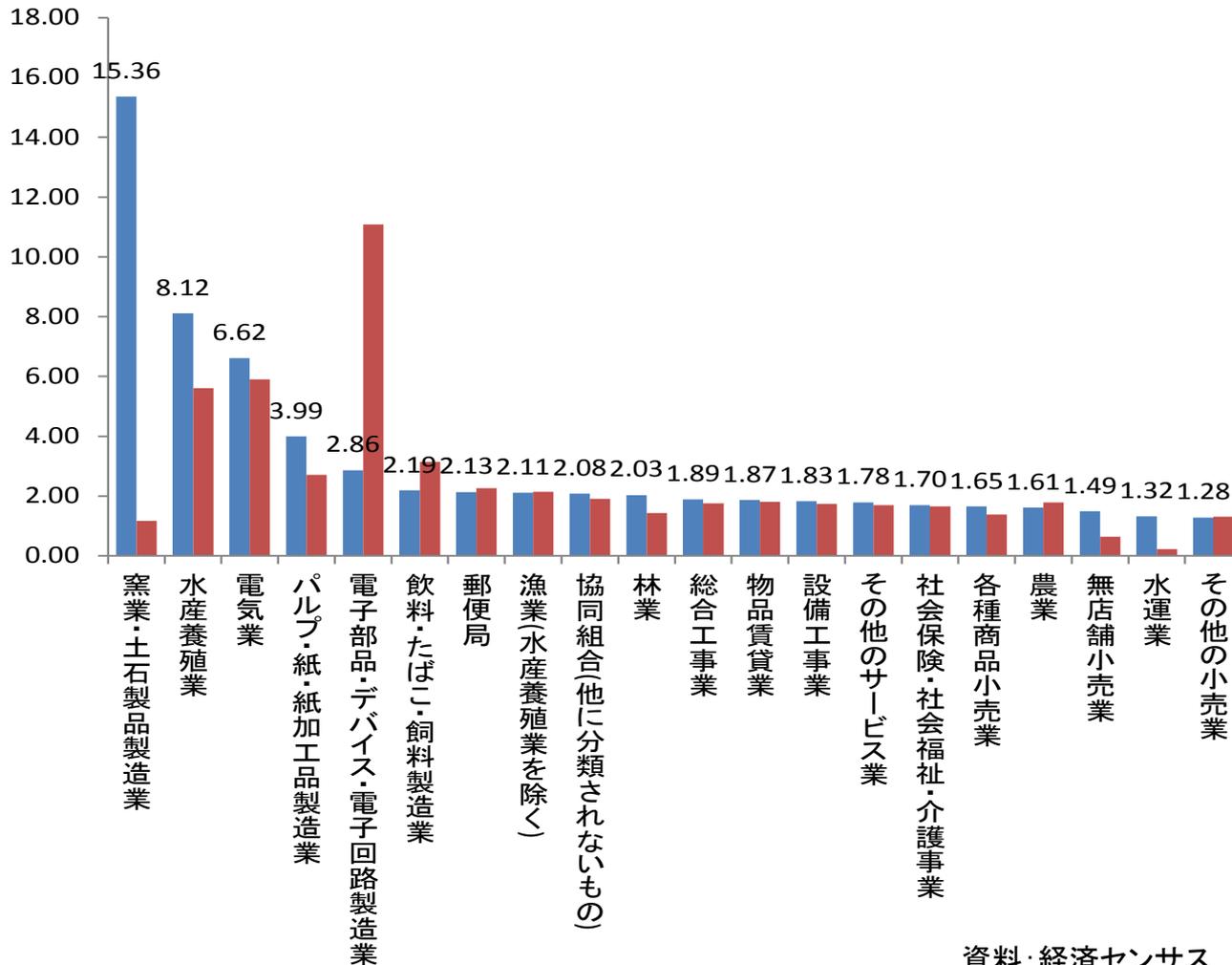
平成24年 従業者数(中分類:上位20)



3. 薩摩川内産業の特徴と強みの把握～経済センサスを用いた特化係数による分析⑤

男性従業者の特化係数を見ると「窯業・土石製品製造業」、「水産養殖業」、「電気業」、「パルプ、紙・紙加工品製造業」などが高く、おおよそ4.0以上となっている。

平成21年、平成24年男性従業者特化係数の推移(中分類:上位20)

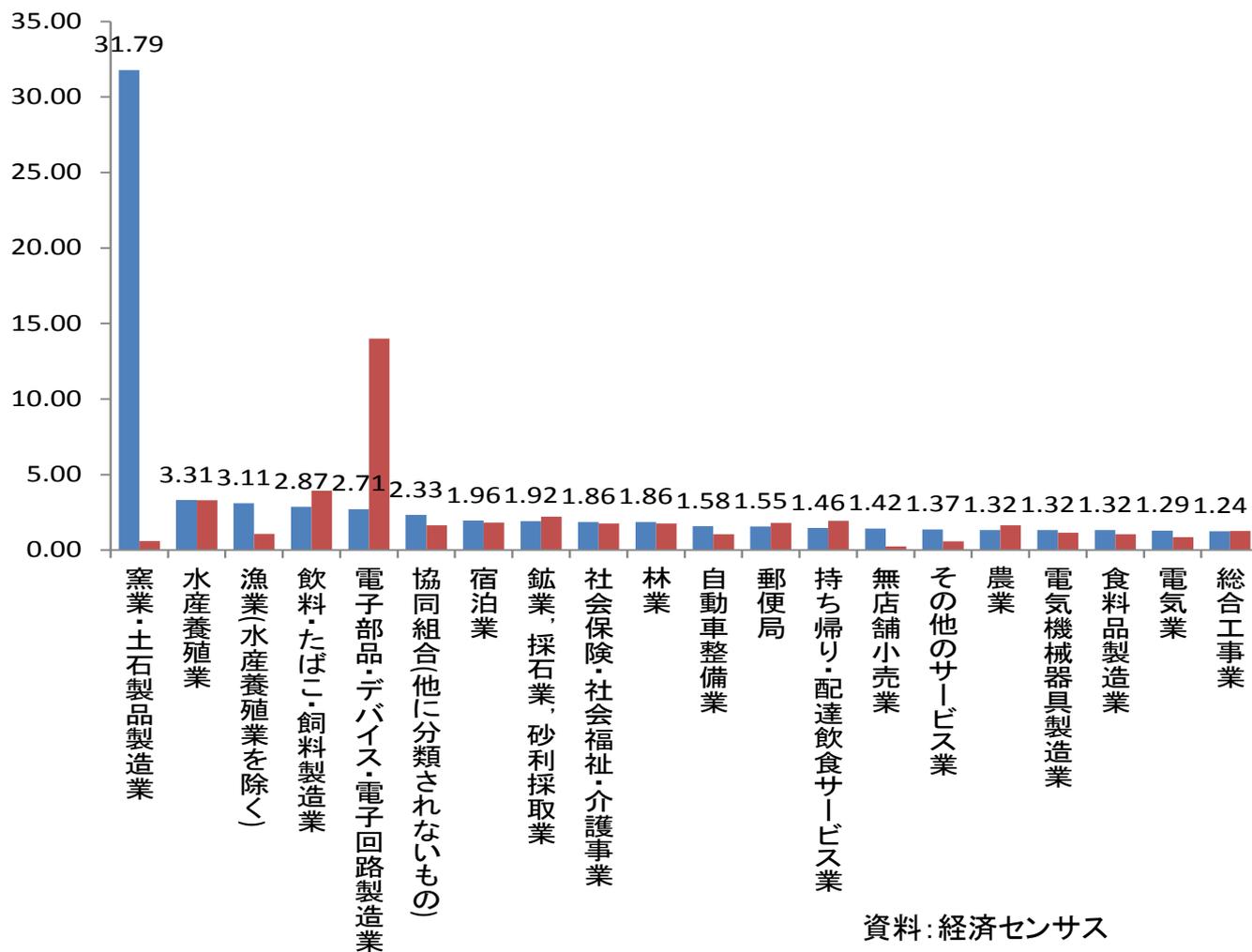


資料:経済センサス

3. 薩摩川内産業の特徴と強みの把握～経済センサスを用いた特化係数による分析⑥

女性従業者の特化係数を見ると「窯業・土石製品製造業」が最も高く、続いて「水産養殖業」、「漁業（水産養殖業を除く）」などが3.00以上となっているが、全体的には特徴的な傾向は見られない。

平成21年、平成24年女性従業者特化係数の推移（中分類：上位20）



[参考] 地域経済構造分析による薩摩川内産業の理解(次回)

薩摩川内市の地域特性を踏まえつつ、市の産業特性等の理解を深めるために 地域経済構造分析手法を活用する。

[分析の視点]

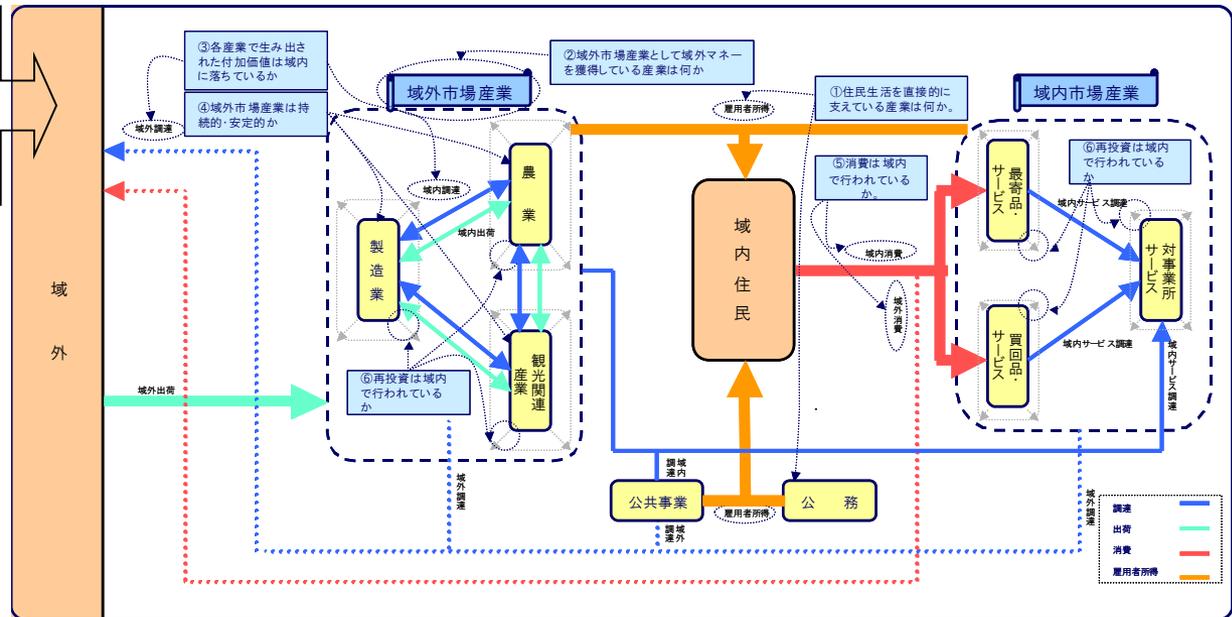
- ① 市民生活を直接支えている産業の把握
- ② 域外市場産業(農業、製造業等)として域外マネーを獲得している産業の把握
- ③ 各産業で生み出された付加価値は域内に落ちているか
- ④ 域内での消費状況、他

[活用データ]

- 国勢調査、経済センサス等
- 地域経済分析システム(次回以降)
- その他の関連データ



地域経済分析システムでの分析例



※1 域外市場産業、域内市場産業は地域毎に異なるなど、上記は一例。
 ※2 矢印の方向は、資金の流れ。

- 影響力係数: 当該部門に1単位の需要増加があったときに全産業では何単位の影響を受けるのか。
- 感応度係数: 各部門に1単位ずつの需要増加があったときに当該部門が何単位の影響を受けるのか。

◎ご検討頂きたいこと

市民ニーズとして、「仕事や雇用の環境を良くすること」、「商工業や一次産業の振興」等が高くなっていますが、市の産業特性として、全国と比べて市内従業員が多くかつ特徴的な産業となっているのが「窯業・土石製品製造業」、「電気業」、「パルプ、紙・紙加工品製造業」、「社会保険・社会福祉・介護事業」などとなっています。その他、特徴的な産業としては「水産養殖業」、「水運業」、「無店舗小売業」なども上げられます。

[想定される課題解決の方向性]

若年層が市内で働ける魅力ある雇用の場づくりと充実

薩摩川内産業の課題解決と特性を活かした産業振興と雇用対策



[お聞きしたいこと]

- ①若年層が働ける魅力ある職場(雇用の場)とはどういうところと思うか？
- ②産業振興に向けて、活かせると思われる薩摩川内の特徴や資源は？
- ③考えられる方策は？<継続的に検討>
- ④より知りたい産業データ等について